

発行：生駒市学研北生駒駅北土地地区画整理準備組合

このニュースは、学研北生駒駅北地区のまちづくりについて、内容をお知らせするものです。

祝

生駒市学研北生駒駅北土地地区画整理準備組合を設立!!

事業化に向け具体的な検討を進め、組合設立を目的とする「生駒市学研北生駒駅北土地地区画整理準備組合」の設立総会を開催しました。当日は、学研北生駒駅北地区事業区域内の権利数26のうち、当日出席12名、委任状11名のもと、規約の制定や役員の選任について審議を行い、議案はすべて賛成多数で承認されました。

また、当日は来賓として、小紫生駒市長をはじめ、学研北生駒駅中心地区まちづくり事業計画会議の座長である愛媛大学の松村教授、山本副市長、上町自治会長の西本様、芝自治会長の藤岡様、北大和2丁目自治会長の藤村様、北地区自治連合会会長の阪本様にご参加いただき、小紫市長、松村教授からご挨拶をいただきました。

－開催概要－

- ◆ 日 時 令和6年6月19日(水) 18:30～19:30
- ◆ 場 所 北コミュニティセンター ISTAはばたき 小ホール
- ◆ 議決事項 議案第1号 規約の制定
議案第2号 役員の選任
- ◆ 報告事項 報告第1号 都市計画案について
報告第2号 今後の予定について



来賓挨拶

● 小紫市長

- 準備組合設立おめでとうございます。長きに渡り、またコロナ過で多くの制約がある中、様々な議論を交わし準備組合設立へご尽力いただきました皆様へ感謝申し上げます。
- 生駒市は約12万5千人まで人口が増えた後、少しずつ人口減少が進んでいるが、生駒市は「住みたい」「暮らしたい」「働きたい」が揃う魅力あるまちとして、転入者もたくさんいる。しかし、日本全体で人口減少が続く中、新しい動き、努力をしていかないと何十年後には活力が失われる危機感を持つ必要がある。
- 本地区は、学研高山地区第1、第2工区の玄関口であり、地区の背後にある真弓や北大和など生駒市を代表するニュータウンを活性化させていくという意味でも、準備組合が設立したことは素晴らしい発展に向けた大きな一歩となる。本地区が現代の最先端を進むような、自然が豊かで商業施設もあり、暮らしやすく働く場所もある、そのような生駒市の未来をこの地域からつくっていきたい。



- 今後、様々な協議や手続きが活発化していくが、ここからが正念場。皆さまのお力添えをいただきながら、皆さまとともに頑張りたい。生駒市としても全力で汗をかき、財政的・人的な支援もこの地に集中し、素晴らしい生駒の未来に向けた第一歩を皆さまとつくっていきたい。

● 松村教授

- 本地区は自然に囲まれた閑静な住宅街・集落地をベースとしながらも、学研高山地区の玄関口として位置づけを持つ。
- 北地区の事業は、駅前まちづくりを通して、周辺の郊外住宅地の魅力向上を図ろうという、社会に対して、非常に大きな影響を与える事業である。
- 本日の準備組合設立は、事業推進において、大きな段階の一つ越えたこととなり、喜ばしい。
- まちづくり協議会から本日に至るまで長きにわたり関わってきた。今後とも尽力して参りたい。益々の発展を期待している。



愛媛大学 松村教授(WEB 参加)

議決事項

議事を進めていくにあたり、準備組合の役員が選任され議長が決定するまで「学研北生駒駅北地区まちづくり協議会」の委員長である辻井氏に進行をお願いしました。当地区のまちづくりに係るこれまでの経過概要について、事務局から説明を受けたのち、以下の議案の審議と報告について、お知らせいたします。

議案第1号 規約の制定

原案どおり賛成多数で承認されました。

議案第2号 役員の選任

準備組規約第8条の規定に基づく役員として、辻井則一氏、田村俊文氏、阪東俊行氏、吉岡正純氏、東田昇氏、近鉄不動産(株)、奈良交通(株)の7名が推薦され、賛成多数で役員に選任することが承認されました。

● 役員の役職

準備組規約第8条の規定に基づき、互選により7名の役員の役職を下表のとおり決定いたしました。

役員・役職（順不同敬称略）

理事長	辻井則一
副理事長	田村俊文 吉岡正純 東田昇
理事	近鉄不動産(株) 奈良交通(株)
監事	阪東俊行



左から 近鉄不動産(株)小海途理事 田村副理事長
吉岡副理事長 辻井理事長 東田副理事長
奈良交通(株)高須理事 阪東監事

報告第1号 都市計画案について

市街化編入区域における「用途地域」「高度地区」「防火・準防火地域」「地区計画（方針・地区計画区域）」「都市計画道路」の都市計画（案）について、資料に基づき説明・報告がありました。

報告第2号 今後の予定について

今後の予定として「事業計画」「地権者組織」「都市計画」の3つの流れについて、資料に基づき説明・報告がありました。

理 事 長 挨 拶

令和2年からまちづくり協議会の委員長として、多くの皆さまの協力を得ながら、まちづくりに取り組んできたところですが、この度、新たに理事長を拝命させていただくこととなりました。非常に大きな事業であり重責ではございますが、引き続き、地権者の皆さまをはじめ、ご来賓や関係者の皆さま、生駒市さまのご協力をいただきながら組合設立・事業認可を目指し、また、生駒市のさらなる発展につながるよう取組んで参りたいと思いますので、何卒、お力添えのほど、どうぞよろしくお願いいたします。

生駒市学研北生駒駅北土地区画整理準備組合 理事長
辻井 則一



ご来賓の皆さまと地権者の皆さま

準備組合（第1回）役員会を開催しました

設立総会后、準備組合の第1回役員会を開催いたしました。役員会では、まちづくり協議会に引き続き、藤岡様に調整委員をお願いすることの確認が行われました。また、生駒市長への技術援助申請、地区計画のルール案（地区整備計画案）、進出企業の誘致について協議を行いました。

－ 開催概要 －

- ◆ 日 時：令和6年6月19日（水） 19:30～20:30
- ◆ 場 所：北コミュニティセンター ISTA はばたき 小ホール控室
- ◆ 参加者：辻井理事長、田村副理事長、吉岡副理事長、東田副理事長、阪東監事、
近鉄不動産(株)、奈良交通(株)、生駒市学研推進課、コンサルタント：昭和(株)

◆ 内 容

- ・ 生駒市長への技術援助申請について
- ・ 地区計画のルール案(地区整備計画案)について
- ・ 進出企業の誘致調査について



《第1回役員会での主な内容やご意見等》

- ✓ 生駒市長への技術援助申請の主旨についてご説明し手続きを進めていくことになりました。
- ✓ 地区計画のルール案(地区整備計画案)について、第13回運営委員会でのご意見を踏まえ修正事項をご説明し協議しました。
- ✓ 学研高山地区第2工区における立地等検討企業エントリーの募集要項の事例を参考に、本地区においても募集要項を作成し企業誘致(企業エントリー)を求めていくことを確認しました。

● 今後について

今後は、準備組合の役員会で、確度を高めた事業スキームの検討や権利者の皆さまの意向確認など事業化に向けた検討を進めていきます。なお、適宜、本ニュースや生駒市ホームページ等において、地権者の皆さまを中心に事業進捗報告や意見交換などを行いながら、事業認可を目指していきたいと思います。引き続き、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

自然 知 夢 がはばたく 北生駒
～過去から未来へ伸びゆくまち 地域に根を張りつながるまち～

編集協力 生駒市都市整備部学研推進課

電話：0743-74-1111(内線 3860) / FAX：0743-74-9100 / E-mail：gakken@city.ikoma.lg.jp